

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	朝来市における魅力的な町並みの形成（第2期）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	朝来市												
計画の目標	生野地区、竹田地区及び多々良木地区の生活文化の様式を今に伝え伝統ある地域の個性を表すとともに、高齢者や障害者など全ての人がゆとりとやすらぎを持って暮らせる町並みの形成を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	762	A	758	B	0	C	4	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.52	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	地区来訪者数 142千人／年（H26年）から推計128千人／年（H32年）を135千人／年（H32年）に増加「生野地区」 地区来訪者数を調査 生野地区に訪れる地区来訪者数について、兵庫県が実施する観光客動態調査から算出する。	H26 142千人／年	H30 千人／年	H32末 135千人／年
2	地区来訪者数 582千人／年（H26年）から推計314千人／年（H32年）を350千人／年（H32年）に増加「竹田地区」 地区来訪者数を調査 竹田地区に訪れる地区来訪者数について、兵庫県が実施する観光客動態調査から算出する。	582千人／年	千人／年	350千人／年
3	地区来訪者数 26千人／年（H27年）から31千人／年（H32年）に増加「多々良木地区」 地区来訪者数を調査 多々良木地区に訪れる地区来訪者数について、兵庫県が実施する観光客動態調査から算出する。	26千人／年	千人／年	31千人／年

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	朝来市	直接	市	—	—	街なみ環境整備事業（生野地区）	地区施設（通路）整備	朝来市	■	■	■	■	■	428	—	
	A16-002	住宅	一般	朝来市	間接	民間	—	—	街なみ環境整備事業（生野地区）	協議会活動助成，修景施設整備等	朝来市	■	■	■	■	■	65	—	
	A16-003	住宅	一般	朝来市	直接	市	—	—	街なみ環境整備事業（竹田地区）	その他大臣	朝来市	■	■	■	■	■	79	—	
	A16-004	住宅	一般	朝来市	間接	民間	—	—	街なみ環境整備事業（竹田地区）	協議会活動助成，修景施設整備等	朝来市	■	■	■	■	■	19	—	
	A16-005	住宅	一般	朝来市	直接	市	—	—	街なみ環境整備事業（多々良木地区）	その他大臣（道路美装化、案内サイン整備等）	朝来市		■	■	■	■	165	5.37	—
	A16-006	住宅	一般	朝来市	間接	民間	—	—	街なみ環境整備事業（多々良木地区）	協議会活動助成	朝来市		■	■	■	■	2	5.37	—
											小計						758		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況								
												H28	H29	H30	H31	R02											
一体的に実施することにより期待される効果																											
備考																											
											合計						758										

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	朝来市	直接	市	—	—	レンタサイクルステーション整備事業	レンタサイクルステーション整備	朝来市			■	■	■	4	5.37	—		
		街なみ環境整備事業（多々良木地区）と一体的にレンタサイクルステーションを整備することにより、各箇所に点在する資源を効率的に周遊することができる。																			
													小計						4		
													合計						4		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制 事業担当課にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和4年
	公表の方法 市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生野地区は、新型コロナウイルスの影響もあり、来訪者の増加に繋がらなかったが、道路美装化や公園、サインを整備することで、来訪者の回遊性や利便性が高まった。</li> <li>・竹田地区は、新型コロナウイルスの影響もあり、来訪者の増加に繋がらなかったが、道路美装化や修景助成を実施することで来訪者の満足度が高まった。</li> <li>・多々良木地区は、新型コロナウイルスの影響もあったが、道路美装化や公園、サイン等の整備により来訪者の回遊性が高まった。公園等の屋外施設の整備を実施したことにより、新型コロナウイルスの影響が少なく、来訪者の増加に繋がった。</li> </ul>
------------------------------	---

定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	（空欄）
--------------------------------------	------

○特記事項（今後の方針等）

生野地区・竹田地区は目標値に達していないが、今後の整備により来訪者が増加するよう努める。また、多々良木地区について、来訪者が増加した状態を維持できるよう、施設等の維持管理に努める。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	主要観光施設の来訪者数	
	最終目標値	135千人／年
	最終実績値	46千人／年
2	主要観光施設の来訪者数	
	最終目標値	350千人／年
	最終実績値	244千人／年
3	主要観光施設の来訪者数	
	最終目標値	31千人／年
	最終実績値	45千人／年